

企画展 <sup>きかくてん</sup> どっこい <sup>い</sup> こうして生きてきた  
—写真でみる <sup>しゃしん</sup> 協和町 <sup>きょうわちょう</sup> のいま・むかし—を開催中！ <sup>かいさいちゅう</sup>

現在、<sup>げんざい</sup> 協和町 <sup>きょうわちょう</sup> は改良住宅 <sup>かいりょうじゅうたく</sup> が建設 <sup>けんせつ</sup> され住環境 <sup>じゅうかんきょう</sup> は改善 <sup>かいぜん</sup> されました。しかし、改良住宅 <sup>かいりょうじゅうたく</sup> が建設 <sup>けんせつ</sup> されるまで多くの人びとは「九軒長屋」や「百軒長屋」などと呼ばれる長屋 <sup>ながや</sup> やバラック <sup>だ</sup> 建ての住居 <sup>じゅうきょ</sup> に住んでいました。長屋には共同井戸 <sup>きょうどういど</sup> や共同水道 <sup>きょうどうすいどう</sup> がありましたが、その近く <sup>ちか</sup> に汲み取り式 <sup>く</sup> の共同便所 <sup>しき きょうどうべんじょ</sup> があったため不衛生 <sup>ふえいせい</sup> な住環境 <sup>じゅうかんきょう</sup> でした。

差別 <sup>さべつ</sup> による貧困 <sup>ひんこん</sup> が原因 <sup>げんいん</sup> で、多くの人びとが不衛生 <sup>ふえいせい</sup> で劣悪 <sup>れつあく</sup> な住環境 <sup>じゅうかんきょう</sup> での生活 <sup>せいかつ</sup> を余儀 <sup>よぎ</sup> なくされていました。

今回の企画展 <sup>こんかい</sup> では、住環境 <sup>じゅうかんきょう</sup> や人びとの生活 <sup>せいかつ</sup> の様子 <sup>ようす</sup> の変化 <sup>へんか</sup> を振り返るとともに、懐かしさ <sup>なつとど</sup> に留まることなく、差別 <sup>さべつ</sup> のない社会 <sup>しゃかい</sup> を実現 <sup>じつげん</sup> するためにはどのようにすればよいのか <sup>かんが</sup> を考える機会 <sup>きかい</sup> とします。



共同便所 <sup>きょうどうべんじょ</sup> の近く <sup>ちか</sup> に共同水道 <sup>きょうどうすいどう</sup>

1959（昭和34）年 <sup>さつえい</sup> 撮影 <sup>なかたてつしていきょう</sup> 中田鉄氏提供

- ◎開催期間 <sup>かいさいきかん</sup> : 10月1日～2017（平成29）年2月12日
- ◎開館時間 <sup>かいかんじかん</sup> : 午前9時30分～午後6時30分 <sup>ごぜん</sup> <sup>ごご</sup>
- ◎休館日 <sup>きゅうかんび</sup> : 月曜日（但し、祝 <sup>よろこび</sup> 休日 <sup>ただ</sup> の場合は開館）、年末年始 <sup>しゆくきゅうじつ</sup> <sup>ばあい</sup> <sup>かいかん</sup> <sup>ねんまつねんし</sup>
- ◎入館料 <sup>にゅうかんりょう</sup> : 無料 <sup>むりょう</sup>
- ◎学芸員解説 <sup>がくげいんかいせつ</sup> : 10月18日（火）、11月27日（日）、  
1月26日（木） <sup>かくじつ</sup> <sup>ごご</sup> 各日午後2～3時  
（但し、11月27日 <sup>ただ</sup> のみ午後1時～2時 <sup>ごご</sup>）
- 場所 <sup>ばしょ</sup> : 舩松人権歴史館 <sup>へのみつじんけんれきし</sup> 特別展示室内 <sup>かんとくべつてんしじつない</sup>